

安全データシート

サリノマイシンナトリウム(飼料級)原体

連絡先:

会社名 日本ニュートリション株式会社

住所 東京都港区南青山一丁目1番1号 新青山ビル西館22階

電話番号: 03-5771-7890 FAX 番号: 03-5771-7894

緊急連絡先: 03-5771-7890

作成年月日: 2025年10月30日

1. 化学品名及び会社情報


化学品の名称	サリノマイシンナトリウム（飼料級）原体
供給者の会社名称	日本ニュートリション株式会社
住所及び電話番号	東京都港区南青山一丁目1番1号 TEL:03-5771-7890
用途	飼料または飼料添加物
使用上の注意	なし

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

物理化学的危険性	爆発物	区分に該当しない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	区分に該当しない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高压ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分に該当しない
	可燃性固体	分類できない
	自己反応性化学品	区分に該当しない
	自然発火性液体	区分に該当しない
	自然発火性固体	分類できない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	区分に該当しない
	酸化性液体	区分に該当しない
	酸化性固体	区分に該当しない

サリノマイシンナトリウム（初版）

	有機過酸化物	分類対象外
	金属腐食性化学品	分類できない
	鈍性化爆発物	分類できない
健康有害性	急性毒性（経口）	区分 3
	急性毒性（経皮）	区分に該当しない
	急性毒性（吸入：ガス）	区分に該当しない
	急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
	急性毒性（吸入：粉じん）	分類できない
	急性毒性（吸入：ミスト）	区分に該当しない
	皮膚腐食性／刺激性	区分 2
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 2A
	呼吸器感受性	分類できない
	皮膚感受性	分類できない
	生殖細胞変異原性	区分に該当しない
	発がん性	区分に該当しない
	生殖毒性	区分に該当しない
	生殖毒性・授乳に対する又は授乳を介した影響	分類できない
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	分類できない
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分 2（心筋、骨格筋）
	誤えん有害性	分類できない
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期（急性）	区分 2
	水生環境有害性 長期（慢性）	区分 2
	オゾン層への有害性	分類できない
GHS ラベル要素		
絵表示またはシンボル		
注意喚起語	危険	
危険有害性情報	飲み込むと有毒 皮膚刺激 強い眼刺激 長期又は反復ばく露による骨格筋、心筋の障害のおそれ 長期継続的影響により水生生物に毒性	

サリノマイシンナトリウム（初版）

注意書き

【安全対策】

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
皮膚、または衣類に付けないこと。
粉じん/煙/蒸気/ヒューム/スプレーを吸入しないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
環境への放出を避けること。

【応急措置】

飲み込んだ場合、直ちに医師に連絡すること。
口をすすぐこと。
皮膚に付いた場合、多量の水と石鹸で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
気分が悪い時は、医師の診察/手当てを受けること。
漏出物を回収すること。
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

【保管】

施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	混合物
化学名又は一般名	サリノマイシンナトリウムを含む混合物
成分及び含有量	サリノマイシンナトリウム：300µg(力価)以上/mg (CAS No. 55721-31-8)
官報公示整理番号	データなし

4. 応急措置

吸入した場合 新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させ

サリノマイシンナトリウム（初版）

	る。
	気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	多量の水と石けん洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗う。次に、コンタクトレンズを着用して いて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。 眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けるこ と。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。 直ちに医師に連絡すること。
予想される急性症状及び 遅発性症状	強い眼刺激、皮膚刺激
最も重要な兆候及び症状	データなし
応急措置をする者の保護	応急措置をする際は、適切な保護具（「8. ばく露防止措置及 び保護措置」の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸 入を避ける。
医師に対する特別注意事 項	データなし
5. 火災時の措置	
適切な消火剤	水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類
使ってはならない消火剤	棒状放水
特有の危険有害性	火災によって刺激性、腐食性及び/又は毒性のガスを発生す るおそれがある。 加熱により容器が爆発するおそれがある。 摩擦、熱、火花及び火炎で発火するおそれがある。 激しく加熱すると燃焼する。 粉じん爆発のおそれがある。
特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動する。 消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
消火活動を行う者の特別 な保護具及び予防措置	消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用す る。
6. 漏出時の措置	

サリノマイシンナトリウム（初版）

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。 直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外の立入りを禁止する。 作業者は適切な保護具（「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。 密閉された場所に立入る前に換気する。
環境に対する注意事項	環境中に放出してはならない。
回収・中和	漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。
二次災害の防止策	すべての発火源を速やかに取除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。 プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
局所排気・全体換気	「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。
安全取扱注意事項	取扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。 飲み込まないこと。 皮膚、眼との接触を避けること。 粉じんの発生を防ぐこと。 粉じんを吸入しないこと。
接触回避	データなし
衛生対策	取扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用する時は、飲食又は喫煙をしないこと。

保管

安全な保管条件	施錠して保管すること。 熱、火花、裸火のような着火源から離して保管すること。禁煙。 容器を密封して保管すること。
---------	----------------------------------------------------------------

サリノマイシンナトリウム（初版）

安全な容器包装材料 データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度 未設定
許容濃度（ばく露限界値、
生物学的指標） 日本産業衛生学会（2016年度版）
第一種粉じん：吸入性粉じん 0.5mg/m³、総粉じん 2mg/m³
設備対策 この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャ
ワーを設置すること。
作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。

保護具

呼吸用保護具 適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具 適切な保護手袋を着用すること。
眼、顔面の保護具 適切な保護眼鏡を着用すること。
皮膚及び身体の
保護具 適切な保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 固体
色 淡黄白色～淡褐色
臭い 特有な臭い
融点／凝固点 融点：140～142℃
沸点又は初留点及び沸点 データなし
範囲
可燃性 データなし
爆発下限界及び爆発上限
界／可燃限界 データなし
引火点 データなし
自然発火点 データなし
分解温度 データなし
pH データなし
動粘性率 データなし
溶解度 水 >10,000mg/L
n-オクタノール／水分配
係数（log 値） C log P:5.566（サリノマイシンナトリウム）
蒸気圧 データなし
密度及び／又は相対密度 データなし

サリノマイシンナトリウム（初版）

相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
10. 安定性及び反応性	
反応性	データなし
化学的安定性	法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる。
危険有害反応可能性	データなし
避けるべき条件	摩擦、熱、火花及び火炎を避けること。粉じんの発生を避けること。
混触危険物質	データなし
危険有害な分解生成物	データなし
11. 有害性情報	
急性毒性	
経口	LD50=249mg/kg（ラット(♀)）である事から、区分3とした。
経皮	LD50>5000mg/kg（マウス(♂)、ラット(♂♀)）である事から、区分に該当しないとした。
吸入（ガス）	GHS の定義における固体。
吸入（蒸気）	GHS の定義における固体。
吸入（粉じん・ミスト）	データなし
皮膚腐食性／刺激性	中等度の刺激性あり。
眼に対する重篤な損傷性 ／眼刺激性	中等度の刺激性あり。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	呼吸器感作性：データなし 皮膚感作性：データなし
生殖細胞変異原性	復帰変異原性 陰性
発がん性	発がん性なし
生殖毒性	後世代影響試験 影響なし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	「豚、牛、馬等に投与した場合、無食欲、呼吸困難、痙攣、後肢の麻痺、横臥の姿勢をとるなどの症状が見られ、病理学検査の結果、心筋、骨格筋に影響が見られる」ことから、区分2（心筋、骨格筋）とした。 亜急性毒性：最大無作用量 5mg/kg/日（♂♀ラット）

サリノマイシンナトリウム（初版）

慢性毒性：最大無作用量 5.06～6.85mg/kg/日（ラット）
慢性毒性：最大無作用量 13.28～15.50mg/kg/日（マウス）
誤えん有害性 データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性 短期 ミジンコ：24hr LC50 50mg/L、コイ：48hr LC50 15.9mg/L
（急性） のデータから区分2とした。

水生環境有害性 長期 サリノマイシンナトリウムの C log P:5.566
（慢性） (Chemexper.com) から区分2とした。

その他の生態毒性 サリノマイシンナトリウム（飼料級）原体を投与した鶏糞の
作物に対する薬害は見られなかった。

残留性・分解性 データなし

生態蓄積性 データなし

土壤中の移動性 データなし

オゾン層への有害性 データなし

13. 廃棄上の注意

化学品（残余廃棄物），当 残余廃棄物：廃棄の前に、可能な限り無毒化、安定化及び中
該化学品が付着している 和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。
汚染容器及び包装の安全 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこ
と。
で、かつ、環境上望ましい

廃棄，又はリサイクルに関 汚染容器及び包装：容器は清浄にしてリサイクルするか、関
する情報 連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際分類

海上規制情報 IMO の規制に従う。

航空規制情報 ICAO/IATA の規制に従う。

国連番号 2811

品名（国連輸送名） Toxic solid, Organic, n.o.s. (Salinomycin Sodium
Technical)

国連分類(輸送におけ 6.1
る危険有害性クラス)

容器等級 III

サリノマイシンナトリウム（初版）

海洋汚染物質	該当
国内規制	
陸上規制情報	毒劇法の規制に従う。
海上規制情報	船舶安全法の規制に従う。
航空規制情報	航空法の規制に従う。
海洋規制物質	該当
特別安全対策	移送時にイエローカードの保持が必要。 食品や飼料と一緒に輸送してはならない。 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 重量物を上積みしない。
緊急時応急措置指針番号	153

15. 適用法令

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

労働安全衛生法	令和 8 年 4 月 1 日からの施行(義務適用) 名称等を表示すべき危険有害物 名称等を通知すべき危険有害物
毒物及び劇物取締法	劇物（指定令第 2 条）（政令番号：30-5）
船舶安全法	毒物類・毒物（危規則第 3 条危険物告示別表第 1）
航空法	毒物類・毒物（施行規則第 194 条危険物告示別表 1）
港則法	毒物類・毒物

16. その他の情報

この安全データシートは、いくつかの安全データシートの情報を参考にして、日本ニュートリションが作成したものです。全ての資料や文献を調査したわけではないため、情報に漏れがあるかもしれません。また、新しい知見の発表や従来の説の訂正により内容に変更が生じます。重要な決定等にご利用される場合は、別途、資料や文献を調査し検討されるか、試験によって確かめることをお勧めします。なお、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。また、注意事項は、通常取り扱いを想定しており、特殊な取り扱いの場合には、別途注意が必要になることをご配慮ください。

<引用文献>

- 厚生労働省 職場のあんぜんサイト：モデル SDS「サリノマイシンナトリウム」2008 年 12 月 2 日改訂版

サリノマイシンナトリウム（初版）

- GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法－ラベル，作業場内の表示及び安全データシート（SDS）JIS Z 7253 : 2019
- その他各データごとに記載

<改訂履歴>

版	日付	内容
初版	2025年10月30日	—